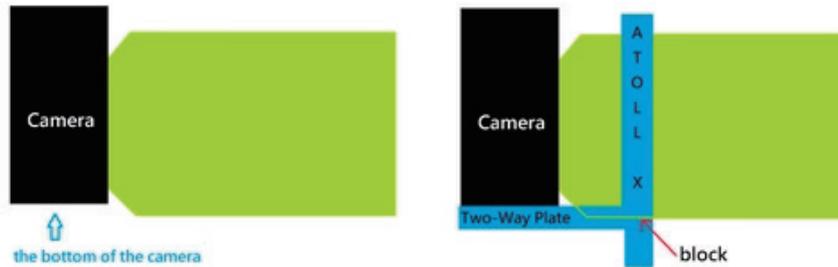


ATOLL X の取り付けに関するご注意

直径 90mm を超えるレンズは取り付けできません

ATOLL X は Peak Design キャプチャ クリップと互換性がありません。

ATOLL のツーウェイプレートを取り付けるため、レンズ径が大きすぎてカメラの底面を超えると ATOLL X に取り付けることができません。



【ソニーとの互換性】

●ATOLL X は、ケージまたはバッテリー グリップを備えたすべての Sony E マウントカメラと互換性があります。

●以下のカメラは本体の高さが低すぎて ATOLL X の 2 ウェイプレートがレンズに干渉するため、ATOLL X はお勧めしません。

・ α 6000/ α 6100/ α 6300/ α 6400/ α 6500/ α 6600/ZV-E10
(ATOLL S+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

【キヤノンとの互換性】

●Canon R3 などのバッテリー グリップを備えたフラッグシップカメラと互換性があります。ただし ATOLL X の位置はバッテリーグリップの関係でカメラアダプターから遠くなります。

●直径 90mm を超えるレンズ、以下のレンズは取り付けられません。

・RF50mm f/1.2 (ϕ 89.8mm) は A/M 切り替えボタンが高いため、取り付けられません。

・RF85mm F1.2 (ϕ 103.2mm) は取り付けられません。

・RF28-70mm F2 (ϕ 103.8mm) は取り付けられません。

・RF100-500mm f/4.5-7.1 (ϕ 93.8mm) は取り付けられません。

これらの大きなレンズを使用する必要がある場合は、バッテリー グリップのない RF カメラを使用し、ATOLL C を使用することをお勧めします。

●以下のカメラは本体の高さが低すぎて ATOLL X の 2 ウェイプレートがレンズに干渉するため、ATOLL X はお勧めしません。

・350D/450D/550D/650D/750D/760D/77D/850D

(ATOLL D+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

・RP/R7/R10/R8/R50

(ATOLL C+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

ATOLL X の取り付けに関するご注意

【ニコンとの互換性】

●Nikon Z9 などのバッテリーグリップを備えたフラッグシップカメラに対応しますが、バッテリーグリップの関係で ATOLL X の位置がカメラアダプターから遠くなります。

●直径 90mm を超えるレンズ、以下のレンズは取り付けられません。

・ Z85mm f/1.2S (ø102.5mm) は取り付けられません。

・ Z70-200mm f/2.8 (ø89mm) 三脚座ノブが ATOLL X に対してブロックされているため取り付けられません。

・ Z100-400mm F4.5-5.6 (ø98mm) は取り付けられません。

・ Z58MM F/0.95 (ø102mm) は取り付けられません。

これらの大きなレンズを使用する必要がある場合は、バッテリー グリップなしの Z マウント カメラを使用し、ATOLL D を使用することをお勧めします。

●下記のカメらは本体の高さが低すぎて ATOLL X のツーウェイプレートがレンズに干渉するため、ATOLL X はお勧めしません。

・ Z30/Z50/Zfc

(ATOLL C+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

●Nikon Z8+MB-N12 は Z9 より約 15mm 高くなっているため使用できません。

【フジフィルムとの互換性】

●下記のカメらは本体の高さが低すぎて ATOLL X のツーウェイプレートがレンズと干渉するため、ATOLL X はお勧めしません。

・ XT4/XT5/X-H2S

(ATOLL D+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

・ XH1/XT2/XT3

(ATOLL C+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

【パナソニックとの互換性】

●以下のカメラは本体の高さが低すぎて ATOLL X の 2 ウェイプレートがレンズと干渉するため、ATOLL X はお勧めしません。

・ S5/S5II/S5IIX/GX8/GX9

(ATOLL C+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

・ G85/G9/GH5/GH5 II /GH6

(ATOLL D+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

【オリンパスとの互換性】

●下記カメラは本体の高さが低すぎえ ATOLL X のツーウェイプレートがレンズと干渉するため、ATOLL X はお勧めしません。

・ EM5 II /EM5 III

(ATOLL C+ ハイティングプレートの取り付けをお勧めします)

・ EM1/EM1 II/EM1 III/OM1

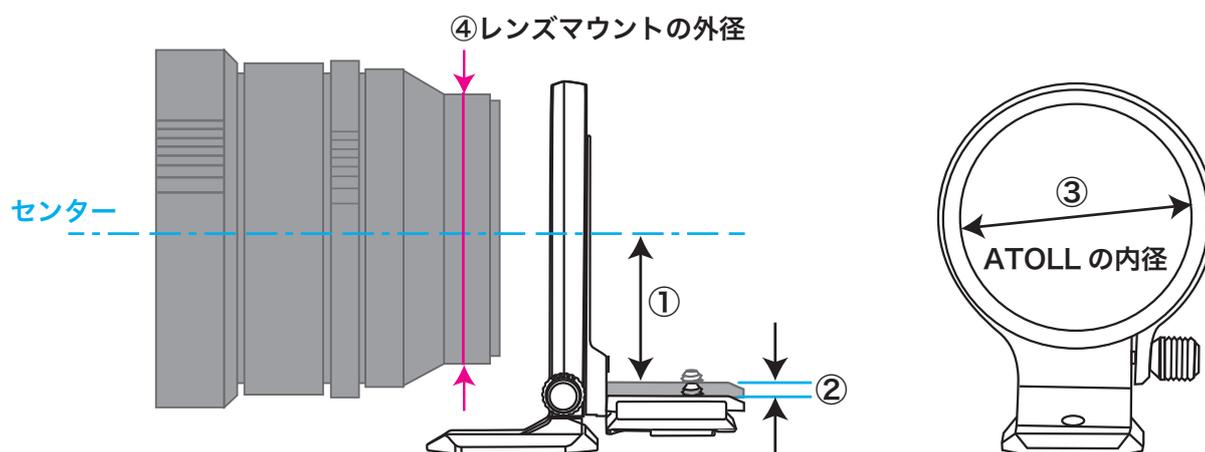
(ATOLL D+ 高さ調整プレートの取り付けをお勧めします)

ATOLL S/C/D への取り付け可能なレンズに関するご注意

ATOLL はレンズマウントに近い位置に取り付けるため、④レンズマウントの外径が③ATOLL の内径より小さいレンズのみ取り付けが可能となります。

取り付け可能なレンズ

④レンズマウントの外径 < ③ATOLL の内径



	① カメラプレートからセンターまでの最短距離	② カメラプレートの高さ調整可能範囲	③ ATOLL 内径
ATOLL S	39.95mm	7.1mm	63.5mm
ATOLL C・D	41.5mm	4.0mm	75mm

ATOLL S/C/D の取り付けに関するご注意

● チルト・シフトレンズは装着できません。

● シグマ、タムロンの F2.8 デジタル一眼レフのレンズは装着できません。

例：

- ・SIGMA 14-24mm F/2.8 DG HSM アート
- ・SIGMA 24-70mm F/2.8 DG OS HSM アート
- ・タムロン SP 15-30mm F/2.8 Di VC USD G2 (A041)
- ・タムロン SP 24-70mm F/2.8 Di VC USD G2(A032)

● シグマ、タムロンのミラーレス用レンズは装着可能です。

例：

- ・SIGMA 14-24mm F/2.8 DG DN Art
- ・SIGMA 24-70mm F/2.8 DG DN Art
- ・タムロン 17-28mm F/2.8 Di III RXD (Model A046)
- ・タムロン 28-75mm F/2.8 Di III RXD (Model A036)
- ・タムロン 35-150mm F/2-2.8 Di III VXD (Model A058)

注：ATOLL S は 35-150 と互換性がありますが、レンズに USB ポートがあるため、ATOLL をカメラの近くに装着する必要があり、レンズリリースボタンのスペースが少なくなります。レンズ交換に苦労するかも知れません。

● 上部が突出しているカメラ（ニコン D600/D750 など）の場合

カメラのフラッシュが干渉し、135°までしか回転できません。（180°は回転できません。）

● カメラの前面にリモートコントロールポートまたは機能ボタンがあるモデルは使用可能です。

例：キヤノン R5/5D4

● レンズによっては左側にスイッチボタンがあり、スイッチボタンがカメラに近い場合は ATOLL で隠れてしまう場合があります。

● ATOLL の前後の位置を調整して最適なスペースを実現する必要がありますが、切り替えボタンがカメラアダプターに非常に近い (2cm 以内) 場合、ATOLL に覆われて使用できません。これはやむを得ないことですのでご購入の際は十分ご注意ください。

● 一部のレンズはフォーカスリング / ズームリングがカメラアダプターに非常に近い (2cm 以内) ため、ATOLL によって覆われて使用できなくなります。これはやむを得ないことですのでご購入の際は十分ご注意ください。

● レンズリリースボタンがカメラの左側にある場合、垂直モードでレンズを交換する際にリリースボタンが ATOLL によって覆われることがあります。最適なスペースを実現するには ATOLL の前後の位置を調整する必要があります。

● ATOLL はカメラに取り付けられているため、長いレンズの三脚座のようにカメラの最適なバランスを取ることができません。200mm 以上または 1kg 以上の長いレンズを使用する場合は、最も安定した操作体験を得るために、オリジナルの三脚座と一緒に使用することをお勧めします。

● ATOLL は、一般的な DSLR およびミラーレスカメラに適しています。

次のカメラは ATOLL に対応していません：

- ・フラッグシップ カメラ (Canon 1DX/Canon R3/Nikon D4/Nikon Z9 に類似)
- ・中判カメラ (富士フィルム GFX100S など)
- ・バッテリーグリップまたはボディケース付きカメラ

● ATOLL はほとんどのジンバルで使用可能です。